

## 1 成年後見活用あんしん生活創造事業（※）による報告等

※青梅市社会福祉協議会への委託事業

## (1) 成年後見関連相談状況（令和7年4月～令和8年3月）

初回相談件数	150件
延べ相談件数	312件

(内訳)

初回相談形態（件）		
電話	101	67.3%
来所	40	26.7%
メール	3	2.0%
訪問	6	4.0%

150

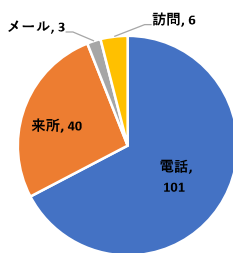
相談者（人）		
親族	64	42.7%
本人	10	6.7%
包括支援センター	10	6.7%
ケアマネ・計画相談員	6	4.0%
施設・病院相談員	30	20.0%
行政・社協	13	
その他	17	11.3%

150

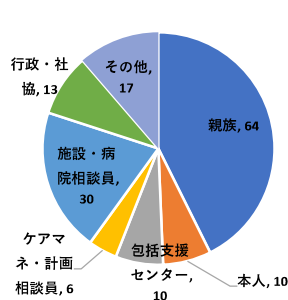
内容（件）		
制度利用申立	89	59.3%
今後の支援	47	31.3%
相続	2	1.3%
その他	12	8.0%

150

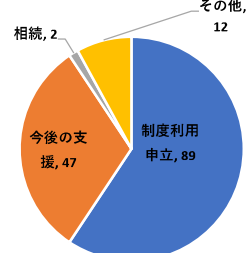
初回相談形態（件）



相談者（人）



内容（件）



## (2) 法人後見受任状況（令和8年3月31日現在）

受任件数	19件（後見15件・保佐3件・補助1件）	※新規3件・終了2件
実施体制	職員2名・嘱託職員1名・臨時職員1名	

(内訳)

被後見人（人）		
男	10	52.6%
女	9	47.4%

19

後見類型（件）		
後見	15	78.9%
保佐	3	15.8%
補助	1	5.3%

19

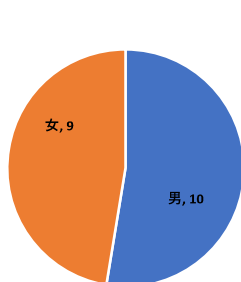
原因障がい（人）		
認知症高齢者	17	89.5%
精神障がい者	1	5.3%
知的障がい者	1	5.3%

19

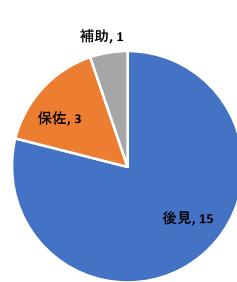
後見受任の経緯（件）		
首長申立	15	78.9%
地権事業利用者首長申立	4	21.1%

19

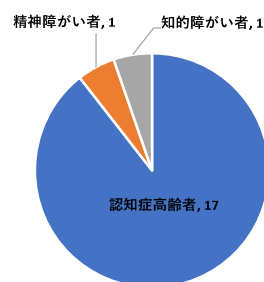
被後見人（人）



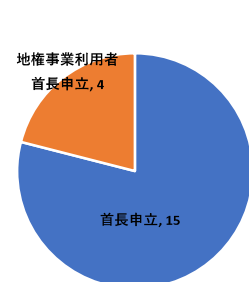
後見類型（件）



原因障がい（人）



後見受任の経緯（件）



(3) 支援検討会議おうめ(※)令和7年度開催状況

※後見人候補等の選考および受任調整ならびに成年後見制度の適用にかかる個別事案に関する検討等を行う会議体

14回開催(事案件数 39件)

開催日		検討内容
第1回	4月10日(木)	・若年性認知症の方の成年後見制度利用について(1件) ・認知症高齢者の成年後見制度利用について(3件)
第2回	5月8日(木)	・精神科病院入院患者の成年後見制度利用について(1件) ・独居高齢者の成年後見制度利用について(2件) ・認知症高齢者の成年後見制度利用について(1件)
第3回	5月16日(金)	・市民後見人養成について
第4回	6月12日(木)	・独居高齢者の成年後見制度利用について(2件) ・認知症高齢者の成年後見制度利用について(1件)
第5回	7月10日(木)	・認知症高齢者の成年後見制度利用について(3件)
第6回	7月16日(水)	・市民後見人養成講座について ・中核機関の運営に関する協議体について
第7回	8月14日(木)	・精神障がい者の成年後見制度利用について(2件) ・知的障がい者の成年後見制度利用について(1件) ・認知症高齢者の成年後見制度利用について(2件)
第8回	9月11日(木)	・精神障がい者の成年後見制度利用について(2件) ・認知症高齢者の成年後見制度利用について(2件)
第9回	10月6日(月)	・認知症高齢者の成年後見制度利用について(2件)
第10回	11月13日(木)	・認知症高齢者の成年後見制度利用について(3件)
第11回	12月17日(水)	・知的障がい者の成年後見制度利用について(3件) ・認知症高齢者の成年後見制度利用について(1件)
第12回	1月8日(木)	・認知症高齢者の成年後見制度利用について(4件)
第13回	2月12日(木)	・認知症高齢者の成年後見制度利用について(2件) ・モニタリングについて
第14回	3月12日(木)	・認知症高齢者の成年後見制度利用について(1件) ・中核機関の運営に関する会議体について

令和7年度支援検討会議おうめ 検討案件一覧

開催日	年齢・性別	検討内容	状況	方針
4月10日	40代男性	若年性認知症の方の成年後見制度利用について	・施設入所中 ・負債あり ・弟いるが支援は望めない ・金銭管理困難 ・自身で自己破産手続きができない。	保留 確認事項をまとめ、再度会議へかける。
	60代男性	認知症高齢者の成年後見制度利用について	・市外病院に入院中 ・意思疎通不可 ・負債あり ・兄は逝去 ・キーパーソン不在 ・金銭管理困難	首長申し立てで、司法書士を候補者とする。
	80代男性	認知症高齢者の成年後見制度利用について	・子いるが支援望めない ・キーパーソン不在 ・金銭管理困難 ・滞納あり	首長申し立てで、社会福祉士を候補者とする。
	60代男性	認知症高齢者の成年後見制度利用について	・生活保護受給中 ・金銭管理困難 ・虚言癖あり ・キーパーソン不在 ・アルコールによる問題行動あり、入院中	首長申し立てで、社会福祉協議会を候補者とする。
5月8日	50代男性	精神科病院入院患者の成年後見制度利用について	・父が認知症になったことにより、キーパーソン不在 ・金銭管理困難	首長申し立てで、司法書士を候補者とする。
	90代女性	独居高齢者の成年後見制度利用について	・高齢独居 ・金銭管理困難 ・知人のサポートにより在宅で生活している	地域福祉権利擁護事業の利用につなげる。
	70代女性	認知症高齢者の成年後見制度利用について	・精神科病院入院中 ・うつ病、物盗妄想強い ・子いるが協力が望めない	首長申し立てで、司法書士を候補者とする。
	80代女性	独居高齢者の支援方針について	・火災により自宅焼失 ・特養の緊急ショート利用中 ・知人による支援あり ・本人混乱しており、意思確認が難しい	引き続き、本人の様子を確認し、次回の支援検討会議で再検討。
6月12日	70代男性	独居高齢者の成年後見制度利用について	・パーキンソン病罹患 ・自身で収支把握できない ・将来に不安を感じている ・兄いるが、本人が拒否 ・内視鏡検査の予定あり	本人申立てで社会福祉士を候補者とする。
	80代男性	認知症高齢者の成年後見制度利用について	・生活保護受給中 ・市内病院に入院中 ・備品の破壊行為あり ・妻あり、施設入所を検討中 ・持ち家あるが、本人の判断能力低下により売却できない ・親族の支援は望めない	本人が施設入所した後に、再度検討する。
	80代女性	独居高齢者の支援方針について（5月提出案件の再検討）	・火災により自宅焼失 ・特養の緊急ショート利用中 ・知人による支援あり ・本人混乱しており、意思確認が難しい	首長申し立てで司法書士を候補者とする。
7月10日	80代男性	認知症高齢者の成年後見制度利用について	・兄弟いるが、音信不通 ・市内養護老人ホームから脳梗塞後遺症により現在市内病院へ入院中 ・退院後は特養への入所が妥当	首長申立てで社会福祉士を候補者とする。
	80代男性	認知症高齢者の成年後見制度利用について	・養護老人ホーム本人契約で入所中 ・兄弟いるが、長くかかわりなし ・統合失調の傾向あり ・金銭管理能力なし	首長申し立てで施設相談員へ本人移動させる事を提案。移動先の候補へ移動することに対して本人の意思確認が必要。今後の支援先が決まるまでは保留中。
	70代女性	認知症高齢者の成年後見制度利用について	・市内精神科病院へ入院中 ・今後は特養へ入所予定 ・子供からかかわり拒否	報酬助成の対象となるか確認し、次回の会議で再検討
8月14日	50代女性	精神障がい者の成年後見制度利用について	・姉いるが、関係性希薄 ・金銭管理困難 ・在宅サービス拒否強く、在宅生活困難により現施設に入所 ・KP不在により入院拒否されている。	首長申立てで社会福祉士を候補者とする。
	60代男性	精神障がい者の成年後見制度利用について	・持家あるがゴミ屋敷。近隣住民も困っている。 ・持家売却したいが困難 ・親族なし。	首長申立てで司法書士を候補者とする。
	70代女性	知的障がい者の成年後見制度利用について	・生活保護受給中 ・市外の救護施設に入所中 ・ADLや認知機能低下により現施設での生活が困難。 ・特養等への入所が必要	首長申立てで社会福祉士を候補者とする。
	80代男性	認知症高齢者の成年後見制度利用について（7月検討事案の再検討）	・市内養護老人ホーム入所中 ・年金収入よりも施設利用料が高いため毎月赤字 ・収入の範囲内で生活できる施設を探している。	首長申立てで社会福祉士を候補者とする。
	70代女性	認知症高齢者の成年後見制度利用について（7月検討事案の再検討）	・生活保護受給中 ・市内精神科病院に医療保護入院中だが、退院の目処が立ち、特養へ入所予定 ・特養入所後は生保廃止	首長申立てで社会福祉協議会を候補者とする。
9月11日	80代男性	認知症高齢者の成年後見制度利用について（6月検討事案の再検討）	・生活保護受給中 ・市内病院に入院中 ・備品の破壊行為あり ・妻あり、施設入所を検討中 ・持ち家あるが、本人の判断能力低下により売却できない ・親族の支援は望めない	首長申立てで社会福祉士を候補者とする。
	60代女性	精神障がい者の成年後見制度利用について	・生活保護受給中 ・市内特養に入所中 ・持ちマンションあるが、亡母との共同名義の可能性あり。 ・マンション管理費や水光熱費の滞納あり。 ・姉いるが、本人が関わり拒否	本人申立てで司法書士を候補者とする。
	50代女性	精神障がい者の成年後見制度利用について	・持家にて生活 ・高額な財産があると思われる。 ・亡き父の知人と弁護士が財産管理中。 ・弁護士へ後見人受任を依頼したが拒否	本人申立てで弁護士を候補者とする。

開催日	年齢・性別	検討内容	状況	方針
9月11日	80代女性	認知症高齢者の支援について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内賃貸マンションで独居</li> <li>・自身でATM操作はできているが、管理が困難と思われる。</li> <li>・制度利用については拒否</li> <li>・弟いるが関係性不明</li> </ul>	財産の全体を把握するため支援者の付き添いの元、通帳の再発行をする。 その後の支援について再度会議へかける。
10月6日	80代女性	認知症高齢者の成年後見制度利用について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他区の措置により市内養護老人ホーム入所中</li> <li>・最近、入退院を繰り返している。</li> <li>・特養入所を検討中。</li> <li>・親族疎遠。KP不在。</li> </ul>	本人申立で司法書士を候補者とする。
	70代女性	認知症高齢者夫婦の成年後見制度利用について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・妻は入院中</li> <li>・負債が多数あり</li> <li>・夫は共同名義の持ちマンションで生活</li> <li>・年金前になると近所の知人に借金する</li> <li>・夫が妻の口座から年金をおろしてしまう。</li> </ul>	受診して類型見立てを立てる。
80代男性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゴミ屋敷</li> <li>・夫はギャンブル癖あり</li> </ul>		本人申立で社会福祉士を候補者とする。	
11月15日	80代女性	認知症高齢者の成年後見制度利用について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・光熱水費の未払が多数ある</li> <li>・両足のむくみがひどく、歩行が困難</li> <li>・調子が悪い時は支援を求めるが、調子が良くなると支援を拒否するためサービスが入りづらい</li> <li>・エアコン故障中、階段の勾配がきついなど、住環境に問題がある。</li> </ul>	神科受診をして診断を待つ、再度支援検討会議にて経過報告をする。
	80代男性	認知機能が低下した高齢者の成年後見制度利用について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夫婦で養護老人ホーム入所中。施設利用料が年金収入を上回っている。</li> <li>・妻が家計管理しているため債務状況が把握できない。</li> <li>・相続手続きについて、親族とトラブルあり。</li> </ul>	本人申立で申立書類の作成を司法書士へ依頼する。司法書士を候補者とする。
	90代女性	認知症高齢者の成年後見制度利用について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢独居。</li> <li>・ストマ利用中。本人の拒否があり、適切な交換が行えていない。</li> <li>・知人の支援があるが、知人も限界。本人はいつまでも知人が支援してくれると思っている。</li> </ul>	首長申立で、社会福祉士を候補者とする。
12月17日	70代女性	知的障がい者の成年後見制度利用について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・S42～青梅市内の知的障がい者施設入所中。</li> <li>・直近の数年で複数回骨折。ADLが低下。</li> <li>・高齢者施設入所を検討しているがKP不在。</li> <li>・申立て準備中だったが、親族が急遽協力できなくなった。</li> <li>・障害サービスの援護地は他県、介護保険者は青梅市</li> </ul>	首長申立で申立者を青梅市とするか、他県とするか検討。司法書士を候補者とする。
	50代女性(姉)	知的障がいを持つ姉と精神障害を持つ妹の成年後見制度利用について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・両親は他界。相続手続きが完了しているか不明</li> <li>・姉は妹と暮らすことに強い拒否がある</li> <li>・姉は在宅、妹は県外のグループホーム入所中。</li> </ul>	首長申立で社会福祉士を候補者とする。
	40代女性(妹)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・両親が残したお金で生活している。</li> <li>・叔父夫婦と叔母夫婦が一時的に支援していたが今後は厳しい</li> </ul>	首長申立で、司法書士を候補者とする。
	80代女性	認知症高齢者の成年後見制度利用について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長男と同居していたが、長男からの暴力あり。</li> <li>・警察が介入し、分離するために施設で生活中。</li> <li>・長男には本人の居所は教えていない。</li> </ul>	首長申立で弁護士を候補者とする。
1月8日	70代女性	認知症高齢者の成年後見制度利用について(10月検討事案の再検討)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本人は退院して在宅生活・夫と共同名義の持ちマンション</li> <li>・ゴミ屋敷</li> <li>・負債が多数あり</li> <li>・夫は入院中</li> <li>・夫の年金が主な収入</li> </ul>	首長申立で社会福祉協議会を候補者とする
	80代男性	認知症高齢者の成年後見制度利用について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・措置により養護老人ホーム入所中</li> <li>・家賃や光熱水費の未払、アパートの修繕費などの負債あり</li> </ul>	首長申立で司法書士を候補者とする。
	90代女性	認知症高齢者の成年後見制度利用について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夫からのDVで離婚。その後、同じ男性と再婚。</li> <li>・現在は、自室下の隣人が支援している。</li> <li>・包括が訪問予定たても本人覚えてもらえない</li> <li>・子いるが非協力的</li> <li>・本人がサービス利用拒否</li> </ul>	首長申立で社会福祉士を候補者とする
	60代女性	認知機能低下者の成年後見制度利用について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・腎機能障害あり手帳所持</li> <li>・屋外で転倒し緊急入院</li> <li>・KPだった夫が死去したためKP不在</li> <li>・兄いるが、本人が関わり拒否したため、疎遠</li> </ul>	首長申立で司法書士を候補者とする。
2月12日	70代女性	認知症高齢者の成年後見制度利用について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援への拒否強い。</li> <li>・現預金と収支状況は未だに不明。</li> <li>・短期記憶保てず、元ケアマネに連絡することある。</li> </ul>	首長申立で弁護士と社会福祉士を候補者とする
	80代女性	認知症高齢者の支援方針について(11月検討事案の再検討)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・親族から多額の借金をしているが、本人は完済したと思っている。</li> <li>・本人申立による制度利用を進めていたが、専門家から本人申立できるほどの判断能力は無いと言われてしまった。</li> </ul>	親族の介入で課題整理ができるのか、引き続き確認する。
3月12日	70代男性	認知症高齢者の成年後見制度利用について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就労していた時の同僚が住むアパートの保証人になっている。</li> <li>・同僚が自己破産したため保証人である本人へ約300万円の未払家賃の請求がきた。</li> <li>・本人は保証人になったことを覚えていない。</li> <li>・子どもいるが支援は望めない。</li> </ul>	首長申立で弁護士と社会福祉士を候補者とする